

クラシックのエントランス



すぐ目の前、
手が届くところにある
感動と発見。
ファンはもちろん、
苦手な貴方にもお勧めの
クラシック音楽入門篇。

Chapter 18
2005 **1/30**
日
■開場 13:30 ■開演 14:00

Chapter 19
2005 **2/27**
日
■開場 13:30 ■開演 14:00

かなえ&ゆかり Duetwo



(ピアノデュオ)

20指のソナタ

幼い頃からまるで双子のように一緒にピアノを弾いてきた二人、「デュエットゥ」。鍵盤の低音部と高音部を一人ずつ受け持ち4手20指で演奏する連弾は、聴き慣れた音色に幅広さと奥の深さを与えます。お互いを理解し協力し合える二人の、呼吸までシンクロしそうなコンビネーションは見事です。

デイビッド・ファーマー



(クラシカルアコーディオン)

226鍵のフリーガ

スコットランド出身のアーティストが抱えているのは、鍵盤のないクラシカルアコーディオン。この「小さなオーケストラ」と呼ばれる楽器を、無数のボタンを自在に操りながら演奏するイギリスの若き貴公子は、さながら「音の魔術師」です。無限の音色と表現力をご堪能ください。

●1月29日@19:00~ かなえ&ゆかり Duetwo ピアノ ワークショップ
二人だからこそ出来る表現とおもしろさ。「連弾」の魅力を、解説と演奏でたっぷりレクチャーしてもらいましょう。楽しい小道具も駆使して贈る、発見と体験の60分。事前にお電話でお申し込みください。参加費は500円です。公演チケットをお持ちの方は参加無料、受付でご提示ください。

●2月26日@19:00~ デイビッド・ファーマー アコーディオン ワークショップ
たくさん並んだボタンの数々。どのボタンがどんな音を出すの? どんな役割を持っているの? 蛇腹を開く時と閉じる時で音色が違ってくる? 謎に満ちた楽器を、楽しみながら詳しく解説。事前にお電話でお申し込みください。参加費は500円です。公演チケットをお持ちの方は参加無料、受付でご提示ください。

黒部市国際文化センターカラーレ(マルチホール)

全席自由
珈琲・紅茶付

〈各 回〉一 般：2,000円 高校生以下：1,000円
〈2 回通し〉一 般：3,000円 高校生以下：1,500円

主催/財団法人黒部市国際文化センター
後援/黒部市・黒部市教育委員会・月刊 Takt

プレイ
ガイド

- (黒 部 市) カラーレ……………☎0765(57)1201
- メルシー……………☎0765(54)2221
- (魚 津 市) 新川文化ホール……………☎0765(23)1123
- 魚津サンブラザ……………☎0765(24)3030
- (入 善 町) コスモホール……………☎0765(72)1105
- コスモ21……………☎0765(74)9100
- (朝 日 町) アスカ……………☎0765(82)2000
- (滑 川 市) サン・アビリティーズ……………☎076(475)3342
- (富 山 市) インフォマート[市民プラザ]……………☎076(491)0110
- [CIC駅前店]……………☎076(444)7013

■この公演は黒部市の助成により低料金に設定しております。
■5歳未満のお子様のお入場はご遠慮願います。■公演中の一時保育(無料)を希望される方は事前にご連絡ください。

●お問い合わせ・チケットの申込み

カラーレ 富山県黒部市三日市20番地 TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207
http://www.colare.jp/ e-mail:info@colare.jp
開館時間：9:30~22:30(土曜~23:00) / 毎週水曜休館

Chapter
18
2005
1/30
日
■開場
13:30
■開演
14:00

20
指の
ソナタ

かなえ&ゆかり Duetwo (ピアノデュオ)

Kanae & Yukari Duetwo

木内佳苗・大嶋有加里による、連弾と2台ピアノを専門とするピアノデュオ。東京音楽大学在学中にピアノデュオを結成。同大学を卒業後、英国王立音楽院に入学、ピアノデュオ演奏家資格ディプロマを取得する。デュオピアニストのヴァレリア・セルヴァンスキー、ロナルド・カヴァイエ両氏に師事。留学中にイギリス、ドイツ、ハンガリーなどヨーロッパ各地で演奏して多くの聴衆を魅了し、その確実なテクニックと深い音楽性、実力は国境を超えた賞賛を受けている。

1998年、第4回国際ピアノデュオコンクール2台ピアノ部門において特別賞毎日新聞社賞を受賞。同年ブルガリアで行われた第3回「Music & Earth 国際器楽コンクール」のピアノアンサンブル部門で第1位に輝いた。1999年には世界的巨匠ジャン・フルネの指揮のもと日本フィルハーモニー交響楽団と共演。また、フランスの日本大使館、イギリスで開かれた「ジャパン2001」フェスティバルに招待され演奏した。2003年には「湯山昭氏作曲活動50周年記念コンサート」にてオープニング演奏を行ったのをはじめ、チェコの名門、スーク室内オーケストラと共演し好評を博した。

デュエットは連弾、2台ピアノの双方を専門としており、ピアノデュオの魅力が伝わるようにと自ら編曲、作曲も手がけている。

2001年にファーストアルバム「いいことがありそ

う!」、2002年にセカンドアルバム「ボレロ!!」をキングレコードよりリリースしている。また、日本テレビの「ズームイン!! SUPER」に度々出演しており、正月特番で富士山を背景にオリジナル曲を演奏するなど多彩な才能を持ち合わせている。ラジオ番組「波乗りラジオWeek End Fever/バリバリチューン」(西日本放送)ではレギュラーパーソナリティーをつとめ、素敵なトークと音楽を届けている。



★2005年1月29日(土) 19:00~
かなえ&ゆかり Duetwo ワークショップ

Chapter
19
2005
2/27
日
■開場
13:30
■開演
14:00

226
鍵の
フーガ

デイビッド・ファーマー (クラシカルアコーディオン)

David Farmer

デイビッド・ファーマーはまだ20代ながら、今日のクラシカルアコーディオンの世界で最も刺激的で革新的な奏者の一人として、世界各地の一流の器楽奏者からの賞賛を集めている。英国の有力紙「インディペンデント」で「注目すべき才能」と絶賛されるなど、ソリスト、室内楽奏者として国際的な活動を展開している。

スコットランド生まれ、ロンドンのロイヤル・アカデミーとヘルシンキのシベリウス・アカデミーで研鑽を積む。2000年に、ロイヤル・アカデミーの演奏部門大学院コースを、名誉あるディプロマ(DipRAM)を得て修了。1999年には作曲家カール・ジェンキンスに招かれ、同氏のベストセラーCDとなる「Adiemus IV」のソリストとして参加。ロンドンのロイヤル・アルバート・ホールでの世界初演も行った他、ロンドンのパーセル・ルームでのリサイタルや、シェフィールドのクルーシブル劇場で行われたロシア音楽祭ではリンゼイ・クアルテットと共演し、演奏の模様やインタビューがBBCのラジオ第2・第3、クラシックFMなどで放送された。また、現代音楽の優れた解釈者としての評価も高まっている。

アコーディオンという楽器の作品のレパートリーを広げることに情熱を傾けており、多くの若い作曲家の新作を初演している。中でも注目されたのは、2002年1月に初演された、日本人作曲家・細川俊

夫による、アコーディオンとクラリネットのための「In die Tiefe der Zeit」である。

2003年に東京に移り、クラシカルアコーディオンニストとしてのキャリアを継続。東京、長野、名古屋でリサイタルを行い、2004年度の財団法人地域創造の「公共ホール音楽活性化事業」の登録アーティストに外国人として初めて受け入れられた。



★2005年2月26日(土) 19:00~
デイビッド・ファーマー ワークショップ